



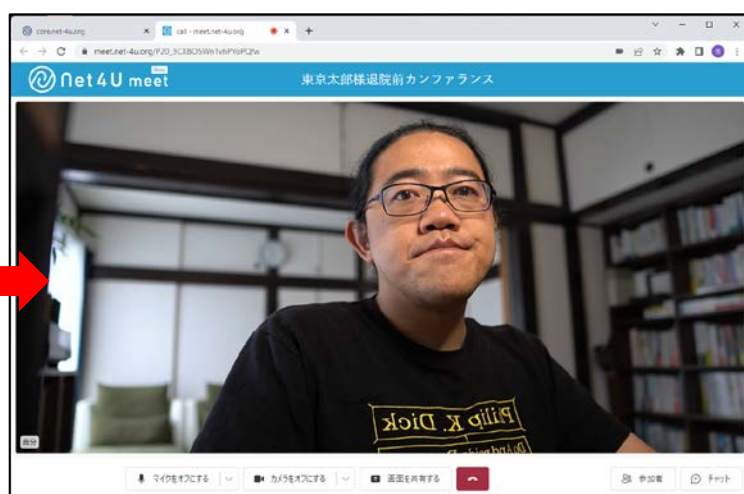
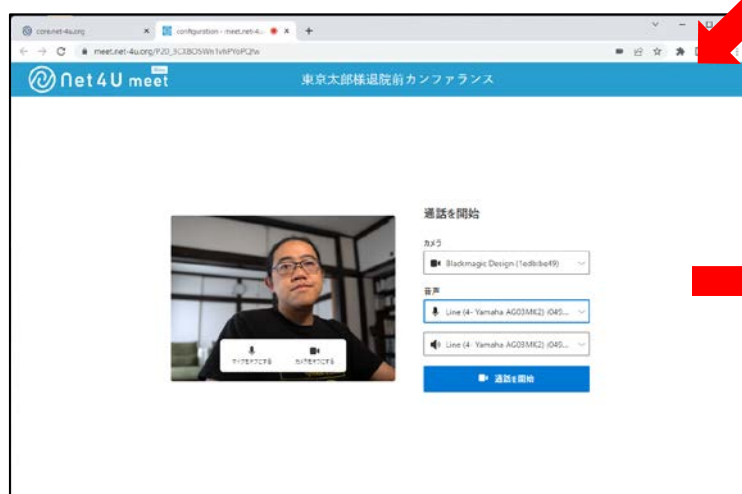
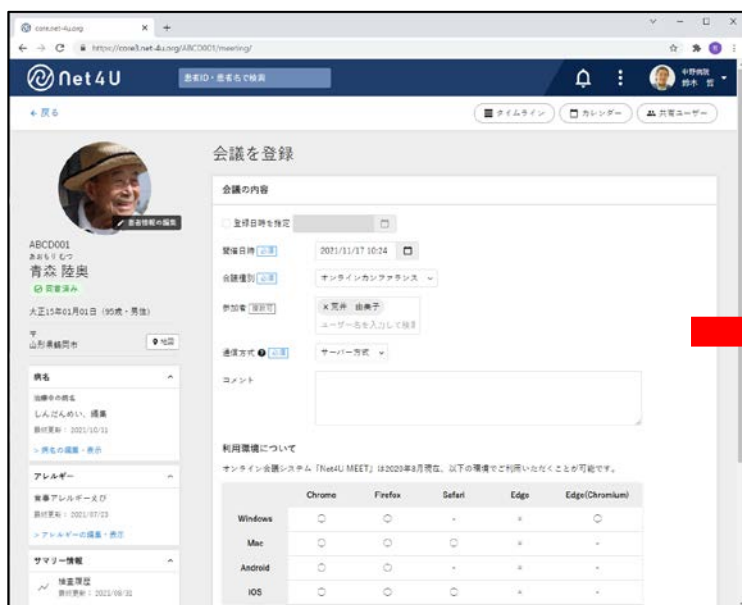
Medical Association of Niigata City

SWAN ネット通信

新潟市医師会 地域医療推進室 発行 Vol.11 2023年4月

SWAN ネットmeetのご紹介

SWAN ネットではテレビ会議システム「meet」を利用することができます。安全性が高いセキュリティ環境で会議を行うことができることはもちろん、簡単にホスト役としてテレビ会議を開催することができます。関係者相互のカンファレンスに、是非ご活用ください。



- SWAN ネットにログインして患者（利用者）を選択。投稿種別の「会議」から、①開催日時を入力、②参加事業所のユーザーを選択、③お誘い文章等のコメントを入力して、「登録」をクリックするだけで、**簡単にホスト役としてテレビ会議を開催**することができます！
- メール等で招待URLをお伝えすることで、**SWAN ネットに参加していない事業所やご家族もテレビ会議に参加**することができます！
- 地域ケア会議等の、**特定の患者（利用者）に限定しない会議やカンファレンスでも利用**することができます！（右上のアカウントメニューの「会議一覧」から作成できます）

活用事例

「SWANネットmeetでつながる在宅支援」

さくらメディカル（株）新潟居宅介護支援事業所 管理者 碓井 光子
〒950-1148 新潟市中央区上沼393-3

私たちさくらメディカルの居宅は市内4か所あります。14名のケアマネジャー全員でSWANネットの普及活動に全力をあげて取り組んでおります。その中で、今回は私のSWANmeetの活用事例をご紹介します。

昨年の12月に担当させて頂いているご利用者様宅でのカンファレンスを予定していましたが、しかし当日は大変な大雪になってしまい、集合することが困難なため急遽SWANmeetを使って、サービス事業所とオンラインで実施することで大変スムーズに実施することができました。

もう一つは、ご家族様が県外にお住まいで、常日頃から高齢のご両親の様子を心配されていた事例です。あいにくお母様が圧迫骨折で入院してしまい、2か月後の退院時のカンファレンスの際にご自宅と県外のご家族様とオンラインで繋げ、普段の電話だけでは伝えられない、実際の歩行状態やお顔の表情を見ることができ、とても安堵したとご家族から仰って頂きました。

オンラインの画面越しでは、細かい変化や表情、目の動き、仕草などを、直接の対面程正確に捉えることができませんが、「百聞は一見に如かず」と昔から言われるように互いにお顔が見えるので繋がっている感覚や安心感は電話よりも大きいと思います。

オンラインのツールはZoomやFaceTime等様々ありますが、SWANネットは高い安全性と相手側がSWANネットをインストールしていない場合でも、相手先にメールを送り簡単な操作一つで繋がるすることができます。（相手側がSWANネットに入っていればもっと簡単）

今までカンファレンスは集合することが当たり前でしたが、コロナ禍で集って話合うことが、厳しくなっている昨今、上手にオンラインを活用してご利用者様の支援に繋がることができれば両者にとって有益です。ケアマネジャーのICT活用はサービスの質の向上、効率化を図れると考えています。



併設しているショールームでは、介護用品、介護ロボットの相談、販売、体験ができます。

